

「夢」とは 心が満たされることである。すべての利用者様に医療・福祉を介して夢を実現する。

入所フロア

こんにちわ!(^^)! 入所3階です。1月の行事に入所者様に初詣の気分を感じて頂きたく、あまびえ神社を手作りしました(*^^)v 3階をいつも守って下さる守り神ですvv お参りをしおみくじを引き、皆様大変喜ばれていました(#^^#) 獅子舞も手作りし、囃まれると1年良いことがありますよ (*'▽')



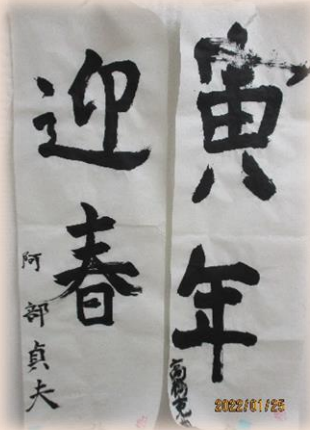
デイフロア

新春!書初め



デイケアでは書初めを行いました♪

書初めでは『寅年』『迎春』を書かれ、久しぶりの書道に苦戦しつつ、楽しみながら皆さん参加されていました!



予防フロアではリハビリの先生と一緒に体を使った脳トレーニングを行っています。



コロナウィルス増加に伴い、継続してマスクの着用や消毒・送迎車やデイケア内の換気など行っています。今後もご協力をよろしくお願いいたします。



『おおまがりせいぶ・人事典』 ～私たちの尊敬する人たち～

●伝えていきたい人…吉田 正さん i

いつも私たちが相談すると快く対応して下さる吉田正さん。コロナ禍となりオンライン会議が主流になっても毎回参加して頂いている。吉田さんは常におおらかで余裕のある感じ。なぜそのような雰囲気を出しているのか？そのルーツを聞いてみたいと思い、今回取材するに至った。(文責:佐藤信一郎)

①『地域活動のエピソード』

西部地区の民生児童委員会、社会福祉委員会、輪厚おやじの会、交通安全協会、八幡宮総代等、様々な活動を経験している。

平成19年、まだ現役で仕事をしていた時のこと。お世話になっている町内会長さんより「民生委員にならないか」と声がかかった。どんな仕事をするのか資料をもらったら、いつの間にか引き受けたことになってしまった。これが吉田さんにとって地域活動の始まりとなった。それから約15年間、足を使い目を使って様々な活動を続け、令和元年秋に民生委員の役を退いた。

民生委員の活動の中で意識していたことは、「何も考えていない、普通に活動するだけ」と。色々質問をしていると、「届ける書類を郵送ではなく、手渡しし、生活の様子を見るようにしていた。本人に会うと雑談となり、生活の様子がわかる」と言う。訪問したお宅から車いっぱいになるくらい野菜をいただくこともある。

他にも「輪厚おやじの会」では、雪の中の運動会やバギーを走らせるなど子供たちに喜んでもらえるイベントを企画した。八幡宮の総代として、年末年始の手伝い等もしている。

②『活動を支える趣味』

全国に音楽の趣味仲間がいるので会いに行くことができた。吉田さんはケーナという楽器を演奏している。自宅内の一室に趣味活動の部屋があり、材料の竹を取り寄せて、乾燥させ、自身でケーナを作製していた。自身のホームページを作成し、掲示板で全国の仲間と交流をしていた。コンサートや石狩管内の地域イベントに呼ばれ、演奏していたこともある。仲間が1人抜け2人抜けしている間に活動する機会が減り、現在は積極的には活動していない。今思えば、音楽を通して仲間ができ、交流が生まれた。仲間との時間が楽しかったのかなあと振り返る。(次号につづく)



フットワークの軽さも私たちのお手本です。
(左:取材時 右:エススポーツクラブでの一コマ)

名前が 出てこなくても



『介護・福祉の輪 応援団なんもだよ』

3 コマ 漫画

参考引用文献: 在宅介護者を応援する3コマ漫画づくり
https://korekara-pj.net/design/design_33/

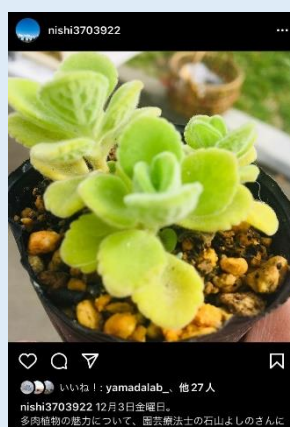
※漫画の解説です※

大好きな孫の名前が思い出せないことは、本人にとっても大きなショックです。そんな時はさりげなくサポート。名前を忘れても大切な存在であることには変わりありません。

★Instagramはじめました★

コロナ禍によりSNSは若年層だけでなく、30代から40代、さらに高齢の方も使いこなせるようになっていきます。

当センターの活動の様子(下の写真)もInstagramで定期的に発信しています。興味ある方は右のQRコードを読み取ってご覧ください。



くどう社会福祉士による『ちょっこし役立つ豆知識⑬』

銀行などから投資信託といった金融商品を進められ、よく理解せず昔からの付き合いだと契約してしまった、という相談がありました。投資信託などの金融商品は預貯金と違い、元本が保証されたものではありません。昔からの知り合いだからとその場で契約をせず、しっかりとリスクや仕組みを理解してから契約をしましょう。自分で判断できないときは家族に相談や契約時の同席をしてもらいましょう。高齢者の家族や周囲の人も日ごろから見守りを行うことでトラブルを回避することができます。日ごろのコミュニケーションが大切です。

困った時は消費者生活センター
 やにし高齢者支援センター工藤
 まで連絡下さい！



詐欺、悪徳商法
 を成敗します！

くどう



お返事ありがとうございました！！

エスポワール北広島内の研修委員会では、コロナ禍の外出・外泊・面会の制限が続く中、職員から「ご家族に施設での様子を伝える方法」について、アイデアを募りました。

<寄せられたアイデア>

- ・手紙やはがきを受け取り、喜ぶ入所者様がいらっしゃると思う。
- ・施設の様子を伝えるのは「写真を撮り、一言添える」が良いと思う。
- ・生活の様子やご本人がお話していたこと等を書くと、喜んでいただけるのではないかな？
- ・LINEのやり取りが難しいご家族もいると思うので、手紙等でやり取りしてはどうか？

このアイデアを元に「利用者様・ご家族様のお手紙のやり取り（往復書簡）」を企画し、元旦時点で入所されている80名のご家族へ往復はがきを送らせていただきました。

その後、半数以上のご家族から、お返事をいただき、入所者様に喜んでいただくことができました。また、職員にも暖かい言葉に元気をいただきました。

「まだ送ってなかった!」というご家族がいらっしゃいましたら、一言で構いませんので、ぜひお返事送ってください。まだまだコロナウイルスは収まる気配がなく、気が抜けない毎日ですが、可能な限り「私たちができること」を模索していきたいと考えています。この度は、ご協力ありがとうございました！（エスポワール北広島 研修委員会一同）



お手紙を受け取った入所者様の様子です

ひ孫様のお名前返信いただいたのですが、利用者様のお名前が分からず、届けられずにいるハガキがございます。お心当たりのある方は、ぜひ施設にご一報いただくと助かります。



No.②⑩ I・Tさん

質問：①翔仁会を選んだ理由。②同僚、上司などとの忘れられない出来事。③ひとこと。

①高校生の就職活動の時に、先生が「働きながら資格取れるよ」と教えてくれて、ホームページも見て魅力を感じ、働きながら頑張って資格取りたいと思い翔仁会を選びました。

②介護福祉士の試験の勉強で、わからない問題を先輩の方々に教えてもらったり、一緒に受ける同僚と勉強して、合格発表の時に同僚や上司と一緒に喜びあえたことが忘れられなかったです。

③働きはじめて10年になり、これからも利用者様にとって過ごしやすいフロアにしていきたいです。

編集後記



シャトルバスの利用について

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため当面期間、**①外来受診の方、②薬を取りに来る方、③医師から病状説明受ける方、の利用に限られます。**大変申し訳ございませんが、何卒よろしくお願いいたします。

行事の様子が動画で観れます

入所フロアのページに記載されている獅子舞の様子が動画で観れます。右のQRコードを読み込んでみてください。



医療法人社団翔仁会

介護老人保健施設エスポワール北広島

〒061-1264 北広島市輪厚704番地16 TEL.011-376-3911 FAX.011-377-5621